



# 埋文だより

第31号

平成15年3月28日発行

## 現地説明会開催される！

### —三角山Ⅰ遺跡と柏城跡で—

12月21日（土）に中種子町の三角山Ⅰ遺跡で現地説明会が開催されました。この遺跡では、新種子島空港建設事業に伴い、平成6年度から9年間にわたって発掘調査を行ってきました。これまでに縄文時代草創期の遺物が多数出土し、この時期の竪穴住居跡などの遺構も数多く見つかっています。また、トロトロ石器やけつ状耳飾りなど早期の遺物も多数見つかりました。本年度が調査の最終年度ということで、これまでの成果を広く県民の皆さんに紹介することになりました。見学者は約140名にのぼり、熱心な質問が数多く寄せられました。県民の皆さん歴史や埋蔵文化財への関心の高さを感じさせられた会でした。

3月1日（土）には、串木野市の柏城跡で現地説明会が開催されました。この遺跡では、南九州西回り自動車道川内道路建設に伴い、平成11年度から発掘調査を行ってきました。中世の山城ということで調査に入りましたが、台地上・中腹・低地部などで縄文時代早期の落とし穴や近世の墓壙等さまざまな遺構・遺物が見つかりました。当日は大荒れの天候でしたが、多数の皆さんに足を運んでいただきました。近世墓群や廃仏毀釈で廃棄された良福寺住職の墓石、低湿地部等の見学後、展示コーナーで出土遺物の説明を行いました。特に墨書・刻書土器やカムィヤキ・滑石製品等に注目が集まりました。今後も発掘調査の成果を広くお知らせしていきたいと思います。



三角山Ⅰ遺跡の現地説明会の様子

#### 目次

- ・現地説明会開催される！ … 1
- ・上野原縄文の森ホームページ … 1
- ただいま更新中 … 2・3
- ・平成14年度発掘調査、整理作業の成果 … 4
- ・今年度の主な発掘調査成果 … 5
- ・今年度の報告書作成・整理作業 … 5
- ・「南の縄文調査室」から … 6
- ・埋蔵文化財技術研修講座開催 … 6

鹿児島県立埋蔵文化財センターの見学は、

土曜・日曜・祝日・年末年始を除き、毎日午前9時～午後5時まで、

入館料は無料です。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

# 上野原縄文の森ホームページただいま更新中！

<http://www.jomon-no-mori.jp>

ここをクリックすると  
このページへもどれます。

各ページへリンクしています。ご覧になりたいページの  
タイトルをクリックしてください。

上野原縄文の森  
鹿児島県  
Kagoshima  
UENOHARA  
JOMON NO MORI

更新情報

3月14日(土)NEW  
遺文アドベンチャー  
かごしま考古古ガイドンス  
第22回 大規模な石器製作所

<第3回特別企画展のお知らせ> NEW  
鹿児島県立埋蔵文化財センター  
平成14年度遠隔展  
「新発見！かごしまの道跡」

3月7日より  
遺文アドベンチャー  
かごしま考古古ガイドンス  
第21回 定住生活の始まり

3月4日より  
かごしま考古イベント情報のページを開設しました。

2月27日より  
遺文アドベンチャー  
かごしま考古古ガイドンス  
第20回 九州縦貫自動車道開通の道跡

過去の更新情報はこちら

イベント案内

<第3回特別企画展のお知らせ>  
鹿児島県立埋蔵文化財センター  
平成14年度遠隔展  
「新発見！かごしまの道跡」  
(上野原縄文の森展示館にて)  
平成15年2月15日～

桜城跡現地説明会のお知らせ  
平成15年3月1日(土)に  
車木野原の発掘現場で実施されました。

お問い合わせ先  
899-4314  
鹿児島県国分市川内1376-1  
鹿児島県上野原縄文の森  
TEL 099-48-0741  
uemon-no-mori@jomon-no-mori.jp

SET macromedia FLASH PLAYER

Copyright (C) 2002 Uenohara Jomon-no-Mori, Kagoshima. All Rights Reserved  
0018473

新しいペー  
ジができたり、  
内容が変わっ  
たときにここ  
でお知らせし  
ます。

縄文の森の  
ホームページ  
の目次です。  
どのページ  
にもあります  
ので、迷った  
ときに！

左上の絵がご覧にな  
れないときはここをクリッ  
クしてください。

縄文の森で開か  
れるイベントなど  
のご案内です。



上野原縄文の森開園に伴い、平成14年10月5日から本格的に  
ホームページの公開を始めました。

上野原縄文の森が“時空を超えてはるか縄文の森と向き合い、  
ふれあい、学び、親しむ場”をねらいとするところから、コンテ  
ンツの柱を、

- ① みる/施設
- ② しる/国指定史跡
- ③ あそぶ/体験
- ④ しらべる/遺跡ネットワーク
- ⑤ 利用案内等

として、各ページごとにさまざまな情報を掲載しています。

# 上野原縄文の森ホームページについて

## 上野原縄文の森トップページ

最新情報の紹介、各種募集案内、イベント案内、企画展案内などを中心に更新を進めているページです。

更新したコンテンツについては、トップページにその案内を掲載し、一回のクリックで閲覧できるようにしています。

また、過去の情報もできる限り残し、「過去の更新情報」としてまとめて紹介しています。

## みる/施設

上野原縄文の森展示館と県立埋蔵文化財センターの館内地図を含めた総合案内のページです。

埋蔵文化財センターのトップページはこのコンテンツの中にある、発掘調査や発掘調査報告書作成等に関する情報を公開しています。



遺跡保存館、復元集落、地層観察館などの施設案内を含んだ、国指定史跡である上野原遺跡の様子を紹介しています。

## あそぶ/体験

上野原縄文の森は「体験」ができる施設です。このページでは、勾玉作りや火おこし体験、集石を使った調理などができる体験学習館をはじめ、昔の人々の生活を体感できる施設・設備の紹介をしています。

## しらべる/遺跡ネットワーク

上野原縄文の森のホームページは、すべて埋蔵文化財センター南の縄文調査室が作っています。

中でもこのコンテンツは、縄文時代を中心とした考古的な情報を積極的に発信するページです。特に、「埋蔵文化財情報管理システム」を利用した「埋蔵文化財情報データベース」や「遺跡分布地図検索」、鹿児島県内の遺跡を対象にした「かごしま考古ガイド」などは、毎週のように更新しています。

将来的には、全国の埋蔵文化財の情報がわかるように、ホームページのリンクをはじめとして様々な形を取り込みながら、内容を発展・充実させていきたいと考えています。



## 利用案内

上野原遺跡への交通ルートや周辺の地図、アクセス方法などを紹介しています。

お越しの際は、開園日・開園時間をご確認ください。

## 上野原縄文の森トップページ

更新情報

参加者募集のお知らせ

イベント案内

現地説明会のお知らせ

## みる/施設

### 縄文の森展示館

上野原遺跡の主な出土品

展示館 1 F

展示館 2 / 3 F

### 県立埋蔵文化財センター

運営方針・努力点

施設

発掘調査の方法

整理作業の方法

発掘調査計画

発掘調査報告書一覧

## しる/国指定史跡

### 遺跡保存館

復元集落

地層観察館

## あそぶ/体験

### 体験学習館

祭りの広場

アスレチック

古代家屋群

展望の丘

## しらべる/遺跡ネットワーク

### 埋蔵文化財情報データベース

### 縄文アドベンチャー

縄文の風

かごしま考古ガイド

縄文の自然

縄文のくらし

縄文土器ができるまで

住まい

生活体験のすすめ

土器作りのすすめ

勾玉作りのすすめ

火おこし体験のすすめ

### 縄文だより

### リンク集(関連施設とのリンク)

## 利用案内

アクセス

休園日・開園時間・観覧料など

## ホームページサイトマップ

## ● ● 平成14年度 発掘調査、整理作業の成果 ● ● ○

### そう こつ 器 す そ き 藏骨器か？埋設された須恵器壺

#### —都原遺跡（川内市）—

西回り自動車道建設に伴い発掘調査された都原遺跡では、藏骨器の可能性が考えられる9世紀頃の須恵器が発見されました。これは直径10cm、深さ30cm程度の穴に埋められた状態で出土し、頸部はかなり狭いもので、口縁部は現世のものと区分するために意図的に打ち欠いたと思われます。今後は、中にはいっている土を分析し、中に何が納められていたのかを調べる予定です。

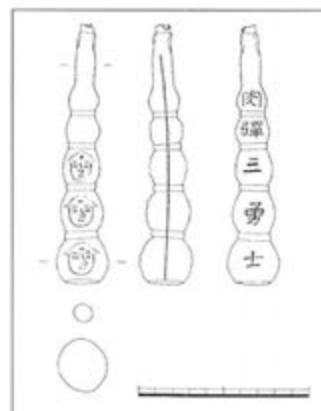


都原遺跡の藏骨器

### にく だん さん ゆう し 「肉弾三勇士」登場

#### —森遺跡（姶良町）—

国道10号姶良バイパス建設に伴い発掘調査された森遺跡からは、ニッキ水などを入れたと思われるビンが4本出土しました。表には「肉弾三勇士」の文字、裏には三人の陸軍兵の似顔絵が入っています。これは1932年上海事変の時に中国軍の鉄条網へ爆弾を抱え飛び込み戦死した三兵士を、戦意高揚のために軍部が美談化したもので、当時は歌にまで歌われたそうです。



「肉弾三勇士」のビン(実測図)

### こ ふん じゅう きよ しゅ し 古墳時代の住居から種子出土

#### —根木原遺跡（鹿屋市）—

国道220号古江バイパス建設に伴い調査された根木原遺跡で、古墳時代（約1500年前）の竪穴住居跡が検出されました。住居内の土を、水を利用して土の中から炭化物を取り出すウォーターフローテーション（浮遊選別法）という方法で調べたところ、炭化した山椒の一種と思われる種子や雑穀類とみられる種子が発見されました。当時の人びとが何を食べていたのか、どんな植物があったのかを調べる手がかりとなるでしょう。まだまだ作業の途中であり、これから他の種類の種子が見つかるかもしれません。



ウォーターフローテーションの様子

## ● ● ● 今年度の主な発掘調査成果 ● ● ●

	遺跡名	所在地	調査要因	調査期間・時代
県事業関係	1 農開総センター遺跡群	日置郡金峰町	県農業開発総合センター建設 中小河川（万之瀬川）改修 県道（小山田谷山線）改修 新種子島空港建設	H14. 5~H15. 3 旧石器・縄文・古代・中世
	2 芝原遺跡	日置郡金峰町		H14. 5~H15. 3 縄文～中世
	3 南田代遺跡	川辺郡川辺町		H14.10~H15. 3 縄文
	4 古市遺跡	川辺郡川辺町		H14. 5~H14. 9 縄文
	5 仁田尾中A・B遺跡	日置郡松元町		H14. 8~H15. 3 旧石器・縄文
	6 柚堀遺跡	日置郡松元町		H15. 1~H15. 3 旧石器・縄文
	7 仁田尾遺跡	日置郡松元町		H15. 1~H15. 3 旧石器・縄文
	8 御仮屋跡遺跡	日置郡松元町		H15. 1~H15. 3 旧石器・縄文
	9 三角山I遺跡	熊毛郡中種子町		H14. 9~H15. 1 縄文
	10 牧ノ原B遺跡	曾於郡松山町	県道（飯野松山都城線）改修	H14. 6~H14. 8 旧石器・縄文
	11 原村I遺跡	曾於郡末吉町		H14. 9~H14.11 縄文・近世
国土交通省関係	1 椿城跡	串木野市		H14. 5~H15. 3 縄文・古代・中世・近世
	2 市堀遺跡	日置都市来町	南九州西回り自動車道 川内道路建設	H14. 5~H14. 8 古墳・古代
	3 都原遺跡	川内市		H14. 8~H14.12 縄文・古代・中世
	4 根木原遺跡	鹿屋市	国道220号古江バイパス建設	H14. 5~H14. 8 旧石器・縄文・古墳

## ● ● ● 今年度の報告書作成・整理作業 ● ● ●

	遺跡名	所在地	調査要因	調査期間・時代	
県事業関係	1 上野原遺跡	国分市	上野原テクノパーク建設 新種子島空港建設 県道鹿児島川辺線改修 県道喜入知覧線改修 県民交流センター建設	縄文・弥生・古墳	
	2 三角山I遺跡	熊毛郡中種子町		縄文	
	3 鳴野原遺跡	川辺郡川辺町		縄文(早期)	
	4 鍋尾遺跡	揖宿郡喜入町		旧石器	
	5 山下遺跡	鹿児島市		近世	
日本鉄道建設公団関係	1 大坪遺跡	出水市	九州新幹線 鹿児島ルート建設	縄文(晚期)・弥生・古代	
	2 見入来遺跡			古代	
	3 榎木田遺跡			古代	
	4 鳥越平遺跡			旧石器・縄文・弥生・古代・近世	
	5 松ヶ迫遺跡			縄文・弥生・古代・中世	
	6 前畑遺跡	川内市		縄文・弥生・古代	
	7 大島遺跡			縄文・弥生・古代・中世	
	8 京田遺跡			縄文・弥生・古代	
	9 上野城跡遺跡			古代・中世	
	10 大原野遺跡			旧石器・縄文	
	11 楠元遺跡	日置郡伊集院町		縄文・弥生・古代・中世	
	12 城下遺跡			縄文・弥生・古代・中世	
	13 山ノ脇遺跡			縄文・弥生・古代・中世	
	14 西原遺跡			旧石器・縄文	
	15 石坂遺跡			縄文・弥生・古墳・古代・近世	
	16 上ノ平遺跡			縄文・弥生・古墳・古代・近世	
	17 武A・B・C遺跡	鹿児島市		縄文・弥生・古墳・古代・近世	
日本道路公団関係	1 福山城ヶ尾遺跡	姶良郡福山町	東九州自動車道建設	旧石器・縄文(早期・前期・晚期)・古墳	
	2 永磯遺跡			旧石器・縄文(草創期・早期・中期・後期・晚期)・古代	
	3 桐木遺跡	曾於郡末吉町		縄文早期	
	4 高篠坂遺跡	曾於郡財部町		旧石器・縄文(早期・晚期)・古代・中世	
	5 踊場遺跡			縄文後期・古代	
	6 高篠遺跡			旧石器・縄文(早期・晚期)・古代	
	7 九義岡遺跡			旧石器・縄文(草創期・早期・中期・後期・晚期)・古代	
	8 耳取遺跡			旧石器・縄文(草創期・早期・中期・後期・晚期)・古代	
国土交通省関係	1 宮尾遺跡	日置郡松元町	南九州西回り自動車道 鹿児島道路建設	旧石器・縄文・古墳・古代・中世	
	2 雪山遺跡	日置郡東市来町		縄文・近世	
	3 犬ヶ原遺跡	日置都市来町		縄文・古代	
	4 市ノ原遺跡	曾於郡末吉町	国道10号末吉IC関連 国道220号古江バイパス建設	旧石器・縄文(早期・晚期)・弥生・古墳・古代・中世・近世	
	5 桐木遺跡			旧石器・縄文(草創期・晚期)・古代・中世	
	6 根木原遺跡	鹿屋市		旧石器・縄文・古墳	

※青色の遺跡については、平成14年度に報告書を刊行するものです。

## －南の縄文調査室から－

「南の縄文調査室」では、これまで出土した遺物の整理や南九州の考古学に関する文献等を収集し、それらの情報が広く効率的に活用されることを目指して情報の整理を行っています。文献に関する情報収集は報告書や論文集、考古学関係の雑誌などから南九州の考古学に関する内容を抽出しており、これまでに4100件の文献を収集・整理してきました。

また、平成14年度は研究紀要を発行し、南の縄文調査室ではその編集作業を行いました。創刊号となった研究紀要是11題目の論文と年報が掲載されています。その内容は縄文時代の研究はもちろん、時代、内容とも幅広い構成となりました。

情報処理関係では報告書の遺構・遺物をすべてデジタル化し、検索できるようなシステムの構築を目指しています。現在、122遺跡分の情報がデジタル化されています。将来的には全ての遺構・遺物がデータベース化され、南九州の考古学研究に大きく貢献することになるでしょう。

保存処理関係では、今年度発掘調査で9遺跡、整理報告書で11遺跡、合計20遺跡から金属器、木器、人骨が出土し、現在その保存処理作業を行っています。



調査室風景



文献リストアップ



## 埋蔵文化財技術研修講座開催

### ～ウォーター・フローテーション法を学ぶ～

1月30日（木）・31日（金），県下56市町村教育委員会65名の埋蔵文化財担当者が参加して技術研修講座が実施され、調査法、記録、保存や活用など埋蔵文化財保護行政の専門的な技術について講義、実習、事例発表が行われました。

今回は、ウォーター・フローテーション法（遺跡の土壌を水洗して、炭化した木の実等をふるい出す方法）について、札幌国際大学の吉崎昌一先生、椿坂恭代先生の講義を受け、実習を行いました。参加者からは、「木の実を見分けるのは難しいが、今後の調査に生かしたい。」といった声がありました。

このほか、「報告書作成におけるデジタルの活用」、「デジタル写真の現状と課題」の講義や「埋蔵文化財を活用したまちづくり」についての政策事例発表が行われ、参加者には、これらを通して、県下自治体の抱える課題について再認識する機会になったと思われます。



研修の様子

埋文だより 第31号

発行日：平成15年3月28日

編集・発行

鹿児島県立埋蔵文化財センター

〒899-4461

鹿児島県国分市上之段1175番地1

TEL 0995-48-5811

FAX 0995-48-5820

E-mail : maibun@jomon-no-mori.jp